

校庭の芝生化
維持管理のための組織づくりは

学校関係者と
体制構築に向け協議していく

服部 ひとみ議員(共産) 二小や五小などをモデル校として進めている校庭の芝生化には、効果や意義がある一方、過去の失敗事例や課題も出て



▲校庭の芝生化が進む二小

行事期間の校庭利用等について協議を重ねてきたところであり、今後維持管理体制の構築に向けて協議を進めていく。

新型インフルエンザ
弱毒性を前提とした対応策も
作成する考えは

国等の動向を見ながら
本市の対応策を検討していきたい

奈良崎 久和議員(公明) 新型(豚)インフルエンザの流行という事態が起きたが、本市の新型インフルエンザ対策について、基本姿勢は。市長 新型インフルエンザの脅威から市民の健康を守り、安心と安全を確保するため、正確な情報を分かりやすく伝え、適切な行動を促すことなどを基本姿勢と考えている。議員 国等では、強毒性の鳥インフルエンザへの対策行動計画を作成し、本市でもこれ

常任委員会からの審査報告

総務委員会

第33号議案

府中市市税条例の一部を改正する条例

この議案は、地方税法等の改正に伴い、所要の改正を行うもの

主な改正内容として、個人市民税関係では、「控除対象寄付金の指定で、地域の福祉の増進に寄与するものを追加する」、「住宅借入金等特別税額控除の拡充で、平成21年から25年までに新築住宅等に入居する者で、所得税から住宅借入金等特別控除を控除しきれない場合に、翌年度の住民税から9万7500円を限度に税額控除する」、固定資産税関係では、「長期優良住宅の普及の促進に関する法律の施行

文教委員会

第34号議案

府中市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例

この議案は、義務教育就学期の児童の保険診療に係る医療費自己負担額を全額助成するため、所要の改正を行うもの

質疑に対して、「医療機関の窓口で医療証を提示すれば、保険で適用される医療費を支払う必要はない」、「新たに助成対象となる方に対しては、案内を通知するとともに、広報等で呼び掛けていきたい。また、現在対象となっていない方については、平成21年9月末までに新しい医療証を送付する」、「児童の医療費全額助成の状況は、23区では全区で

建設環境委員会

第38号議案

府中市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

この議案は、西府駅の開業に伴い、既定の地区整備計画の区域の名称を変更するとともに、幸町二丁目地区地区計画が、都市計画として決定することに伴い、本条例に定める建築物の制限を行う区域に「幸町二丁目地区地区整備計画区域」を追加するため、所要の改正を行うもの

に伴い、21年6月4日以降に認定を受け、新築された長期優良住宅については、一般の新築住宅よりも軽減措置の適用期間を2年延長する」等の説明があった。

質疑に対して、「寄付金の指定の方針は、地域の福祉の増進に寄与するものとして、市内に事務所または事業所を有する法人等に対する寄付金とし、特定公益信託については、自然科学や人文科学などの領域の優れた研究者に対する助成金の支給など、主務大臣の認定を受けた信託という縛りがある中で、基本的には市の福祉の充実に寄与するものという条件をつけて指定している」等の答弁があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、可決すべきものと決定した。

実施、26市では、本市と武蔵野市で実施となっている」等の答弁があった。

委員から、「本条例改正は、義務教育のすべての子どもたちの医療費を助成し、子育て家庭の経済面を支援するものであるため、本案に賛成する」、「財政が厳しい中、子どもを持つ家庭の医療費を少しでも軽減しようという市の努力に感謝し、本案に賛成する」、「他市でも全額助成を実施できるよう、都への働き掛けを要望する」、「この施策では、保健の向上を目指すことも目的となっていたと思うので、その点についてもしっかりと対応してもらいたい」等の要望・意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、可決すべきものと決定した。

特別委員会からの中間報告

基地跡地対策特別委員会

調布基地跡地の都市整備用地に係る利用計画の進捗よく状況は、近隣住民へ説明会が開催され、市から、利用計画の概要について、及び、国から、国家公務員宿舎整備計画の概要について説明された。

府中基地跡地留保地の状況は、国及び国立医薬品食品衛生研究所の説明会が開催され、国から、国家公務員宿舎整備計画の概要について、及び、同研究所から、移転計画の一部変更について説明された。

また、今後、同研究所では、本市との間で、安全協定の締結を視野に入れた情報交換等を開始したいとのことである等の報告があり、これを了承した。

再開発対策特別委員会

府中駅南口A地区の現況に関して、市街地再開発準備組合では、三役会及び理事会において、事業計画策定状況等の報告を受けるとともに、世界的な経済危機の影響を予想以上に受けていることから、本組合設立の時期を含め、事業の進め方等の協議が行われている。

けやき並木周辺整備の状況に関しては、けやき並木周辺整備調整会議を開催し、けやき並木の保護に係る対策業務及び宮西町地区道路整備計画等について協議・調整を行っている。宮西町地区道路整備計画については、道路整備に係る土地所有者及び借地権者等、関係権利者への説明もおおむね終了し、道路線形が固まってきた等、この報告があり、これを了承した。

鉄道対策特別委員会

南武線西府駅については、平成21年3月14日に開業し、当日の乗降客数は9000人、3か月後の6月15日は12500人となっている。21年度駅関連工事の内容としては、踏切除去工事、信号設備、電車線路に係る電気工事及び軌道工事があり、現時点では、8月までにすべての工事が完了する予定となっている。なお、これらに係る市の負担はない。

西府土地地区画整理事業について、現事業計画における総事業費は94億1000万円で、そのうち、駅舎、自由通路及び地下道工事費は、設計費を含め33億2000万円が計上されている等の報告があり、これを了承した。